

授業科目名	ミュージカル表現法Ⅱ	担当形態	演習		
		開講学期	秋学期		
担当教員	神戸 珠利	単位	1	年次	2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

ミュージカルの大切な三大要素の一つであるダンスの基礎を学びます。

ストーリーの流れの中で様々な役を演じるにあたり、ダンステクニックだけでなく、ダンスを通しての役柄の演じ方など様々な感情を表現するための表現法も習得し、どんな役にも対応できるよう、テクニック及び感情表現豊かなダンサーを目指します。

また、ダンスだけでなく、舞台の出入り、挨拶などの様々なマナーも身に付けます。

＝履修の条件と学習の方法＝

身体を動かすことが主になるため、動きやすい服装で受けること。

日常生活から怪我などに注意すること。

授業はウォーミングアップから始めるため、故障しないように時間を厳守すること。

飲み物、タオル（汗拭き用）は各自持参すること。

身体のどこかの調子が悪い時は、授業前に伝えること。

授業時間外にもできるだけ劇場に足を運び、生のミュージカル、ダンス、演劇などの公演を見ること。

＝授業の概要＝

テーマ「感受性を高める」

- ・ 様々な感情の身体表現を極める
- ・ 色々な角度から物事をとらえる力を身に付ける
- ・ 人の気持ちを理解するよう心がける

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 「正しいウォーミングアップ」身体ほぐし方、筋肉の鍛え方、各部位の正しい使い方
- 3回 「ダンステクニック1」（ステップ）ステップを踏むうえでのバランスの移動の仕方、美しいポーズのとり方
- 4回 「ダンステクニック2」（ターン）回転するうえでの身体の軸のとり方、スポットのつけ方
- 5回 「ダンステクニック3」（ジャンプ）より高く、より美しく飛ぶためのタイミングのとり方
- 6回 「振付1-1」ミュージカルナンバーより約32カウントまでを振付
- 7回 「振付1-2」前回の続きを振付
- 8回 「振付1-3」前回の続きを振付
- 9回 「振付1-1～3の踊り込み」
- 10回 「振付2-1」ミュージカルナンバーより約32カウントまでを振付
- 11回 「振付2-2」前回の続きを振付
- 12回 「振付2-3」前回の続きを振付
- 13回 「振付2-1～3の踊り込み」
- 14回 「振付2曲の踊り込み」
- 15回 「総まとめ」舞台をイメージし発表する

=テキスト（必携）=

=参考書・参考資料（必携）=

=成績評価の方法と評価の基準=

授業開始日から終了日までの個々の上達の度合を見込んだ上で、最終日のテクニック、及び表現力の仕上がりで評価します。

=その他=